



学校だより「杜の子」



市川三郷町立
上野小学校

発行者（文責）
校長 保坂 久信

児童総会 「なかま」



5月9日(金)、児童総会が開かれました。3年生から6年生までの児童が参加し、執行部役員からの提案を審議しました。

今年度のスローガンは「なかま ～なかよし上野小 かわいい上野小 まなびがたくさん上野小～」です。「なかまラジオ」「ゲーム集会」「たてわり遊び」「あいさつ運動」を通して「なかよし上野小」を目指します。「そうじ運動」「ボランティア活動」「学校のかざり付け」「生活目標」で「かわいい上野小」をつくります。「杜の子教室」「聴く力」「お悩み相談」で「まなびがたくさん上野小」に取り組みます。

児童総会は、みんなで、よりよい上野小学校づくりについて考えることができた時間でした。特に、「よりよいそうじをするためには？」「安全に自転車に乗るためには？」という議題には修正案が出され、話し合いを深めることができました。みんなで「考える」という時間を共有できた児童総会となりました。児童会の役員を中心としたリーダーの力量も感じることもできた時間でした。

なお、上野小学校では児童の活動を支援していただけるボランティアの方を必要としております。お手伝いいただける方は、上野小学校までお電話等でご連絡ください。子供たちの活動に、ご協力ください。

令和7年度 児童会役員



今年度の児童会役員をご紹介します。上野小学校のリーダーたちです。

○児童会会長：

下大洞有希（しもおおぼら ゆき）さん

○児童会副会長：

木内 心桜（きうち みお）さん

雨宮凜太郎（あめみや りんたろう）さん

渡邊 斗真（わたなべ とうま）さん

○児童会委員：

相原 理人（あいはら みちと）さん

小林 葵（こばやし あおい）さん

授業参観・PTA 総会



5月2日（金）、授業参観、総会を開催しました。テーマは「たくましく心豊かな子どもを育てるPTA」です。家庭・地域・学校が連携し、子供たちを支えます。執行部、保健安全部、生活文化部、広報部に分かれ、それぞれの方向からの活動がはじまりますが、子供たちと一緒に、楽しく活動できればと思います。

また、参観では保護者の方々を前に、いつも以上に張り切る児童の姿がありました。頑張ろうという意欲は成長の源となります。こういった機会を、子供たちの力に変えていけるよう、授業改善を継続いたします。

子供たちの学び場から

新しい学年としての学習が本格的になってきました。子供たちは意欲的にさまざまな学習に取り組んでいます。

今、学校が目指す学びの一つは「主体的な学び」です。キーワードは、「見通し」「粘り強さ」「振り返り」「次へつなげる」です。学校は教わる場所から、自ら考える力を養う場へと変化を始めております。

子供たちが学ぶ教室にも、先生方のさまざまな工夫が見られます。6年生の「学びのウォール」、5年生の「プロジェクト」、4年生の「まぼろしの花」、3年生の「まちがえる かんがえる みちがえる」、2年生の「自己紹介プリント」、1年生の「わたしのおひさま」などなど、子供たちに考えを巡らせながら取り組ませるための工夫です。

不審者侵入訓練

5月16日（金）、鰐沢警察署生活安全係、スクールサポーター、上野駐在所のみなさまのご協力をいただき、不審者侵入避難訓練を行いました。過日、東京都内での事件があったばかりということもあり、子供たちは真剣に避難訓練に臨みました。

避難完了後は、警察の方から具体的な不審者対応の方法について教えていただきました。大切なのは「いかのおすし」だそうです。知らない人に「ついていかない！」「いか」「知らない人の「車にのらない！」」「の」「の」、怖い人や嫌なことをする人に会ったら「大声を出す！」」「お」、知らない人に連れて行かれそうになったら「すぐに逃げる！」」「す」、何があったか「知らせる！」」「し」です。

実際に、声かけ事案を想定して訓練も行いました。子供たちは、



不審者役の方に声をかけられると、走って逃げることは上手にできていました。しかし、「大声を出すこと」「不審者との距離をとること」については難しかったようです。

学校生活を安全に楽しく過ごすために、先生方の助けを借りながらも、「自分の命は自分で守ること」の大切さを警察の方から教えていただきました。子供たちは、地域の「ふれあい110番の家」についても教えてもらい、いろいろな人に守られていることも改めて感じる時間となりました。



「伸びよ 杜の子」～おもうこと～



1年生の朝の会に出向くと、1曲、楽しませてもらえる。『きょうも元気！』という曲だ。担任がピアノを弾くと、子供たちは体を揺すり、笑顔で歌う。全力で楽しんでいる様子だ。見ていると、こちらもなんだか元気になってくる。子ども

は楽しみ方がうまい。

ものごとをうまく楽しむためには「素直さ」がその要素の一つであろう。単に従順ということだけでなく、ありのままを受け止め、謙虚に学び、成長していく心の状態を素直と捉えたい。楽しく学べる者は強い。

「これを好む者はこれを楽しむ者にしかず」と論語にもある。子供たちには素直さを根底に上野小学校での時間を楽しみ、学びを楽しんでほしい。どこまでも伸びていくために、私達大人は子供たちを楽しませてあげたい。